

# 年齢別保育目標

## 子どもの保育目標

0歳児	生理的欲求を満たし生活リズムをつかむ
1歳児	行動範囲を広げ探索活動を盛んにする
2歳児	象徴機能や想像力を広げながら集団活動に参加する
3歳児	身近な仲間や自然等の環境と積極的に関わり、意欲を持って活動する
4歳児	信頼感を深め、仲間とともに感情豊かな表現をする
5歳児	集団生活の中で自立的・意欲的に活動し、体験を積み重ねる

## 保育の内容 【 全体的な計画 】

		乳児（0歳児）		1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
養護	生命の保持	・生理的欲求の充実にを図る	生命の保持	・生活リズムの形成を促す	・適度な運動と休息の充足	・健康的な生活習慣の形成	・運動と休息のバランスと調和を図る	・健康・安全への意識の向上
	情緒の安定	・応答的な触れ合いの形成 ・情緒的な絆の形成	情緒の安定	・温かなやり取りによる心の安定	・自我の育ちへの受容と共感	・主体性の育成	・自己肯定感の確立と他者の受容	・心身の調和と安定により自信を持つ
教育	乳児の3つの視点	乳児（0歳児）	未満児5領域	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
	健やかに伸び伸びと育つ	・身体機能の発達 ・食事・睡眠等の生活のリズム感覚の芽生え	健康	・歩行の確立による行動範囲の拡大	・排泄の確立 ・運動、指先の機能の発達	・意欲的な活動 ・基本的な生活習慣の確立	・健康への関心 ・体全体の協応運動	・健康増進とさらなる挑戦への意欲
	身近な人と気持ちが通じ合う	・特定の大人との深い関わりによる愛着心の形成 ・喃語の育みと応答による言葉の芽生え	人間関係	・周囲の人への興味、関心の広がり	・自己主張の表出 ・友達との関わりが増大	・道徳性の芽生えと並行遊びの充実	・仲間との深いつながり	・社会性の確立と自立心の育成
	身近なものに関わり感性が育つ	・身近なものに関わり感性が育つ ・身体の諸感覚認識による表現	環境	・好奇心を高める	・自然事象への積極的な関わり	・身近な環境への積極的な関わり	・社会事象への関心の高まり	・社会、自然事象へのさらなる関心と生活への取り入れ
			言葉	・言葉の獲得話しはじめ	・言葉のやり取りの楽しさ	・言葉の美しさ、楽しさへの気づき ・生活の中での必要な言葉の理解と使用	・伝える力、聞く力の獲得	・文字や数字の獲得による遊びの発展
		表現	・いろいろな素材を楽しむ	・象徴機能の発達とイメージの膨らみ	・自由な表現と豊かな感性の育ち	・豊かな感性による表現	・ダイナミックな表現 ・感動の共有	
食育	食を営む力の基礎	・様々な食品に慣れ、食材そのものの味に親しみ、味覚の幅を広げていく。		・空腹を感じて意欲的に食事を摂り、食べることの喜びを味わう。	・友だちや保育者と楽しい雰囲気の中で食事を摂ることで食への興味を持ち、食べる楽しさを味わう。	・食材に触れる機会を通し、食事に関心を持つ。	・自分で作る経験を通し、食事の大切さを知る。	・収穫したものを調理する喜びを味わう。 ・食べ物と体の関係を知る。
延長	長時間保育への配慮	・ゆっくりした環境の中で、保育者や異年齢児や好きな、楽しみ、安心して過ごす。						
異年齢児保育		・互いに親しみをもつとともに憧れや思いやりの気持ちを育む。						